

令和 4 年度施政方針「地元就職の促進と人材確保」

令和 3 年度の市内高校への高卒指定校求人数は就職希望者の約 4 倍で、高卒求人においてはコロナ禍にあっても依然として「売り手市場」の状況が続いています。このことから、地元企業を身近に感じ、地元就職を意識させる取り組みを継続して取り組みます。

地元高校に対しては、「丹波篠山幸せしごとフェア」「地元企業しごと探求フェア」に加え、令和 3 年度からは市内企業の若手社員が高校に出向き、地元企業での活躍や丹波篠山での暮らしの良さなどを伝え、高校のキャリア教育を支援する「キャリア教育出前講座」を新たに実施しました。これらの事業により、高校生の早い段階から企業との関わりを増やすことで、地元企業への就職者の増加につなげていきます。

また令和 3 年度には、コロナ禍を乗り越える企業 P R 動画制作補助金により、20 社が新たに採用動画を制作しました。この動画は、自社での P R のほか丹波篠山市しごと情報サイトでも紹介しており、高校の進路指導にも役立てていただいています。また、高校生の半数以上が大学等へ進学することから、卒業生に対しても情報提供し、働きかけを行っていきます。

そのほか、高校や大学を卒業して市内の企業に就職する新規学卒者に対して、最大 10 万円の就職支援奨励金制度を設けています。令和 3 年度は就職時交付が 60 件、前年度に就職した 1 年後交付が 41 人になる予定です。令和 4 年度も引き続き継続し、新規学卒者の市内就職を推進します。

市民に向けては、地元経済を支える製造業、医療・福祉業やサービス業など、がんばる地元企業を応援していただけるよう、人材採用を行っている地元企業をまとめた冊子「企業紹介ガイドブック」を全戸配布し、地元就職の機運を高めていきます。

【取り組みの重点項目】







- ①地元高校（3校）との連携による市内企業を身近に感じる取り組み
 - ・若手社員が高校に出向き、地元企業での活躍や丹波篠山での暮らしの良さなどを伝える「キャリア教育出前講座」（高校入学後、早い段階で実施し、進学者も対象とする）
- ②大学等への進学者に対する「しごと情報サイト」の活用促進
 - ・令和 3 年度に市内企業が制作した「企業 P R 動画」のページ周知
 - ・LINE 登録者への情報提供の充実と、高校卒業時の友達登録の増強
- ③新規学卒者就職奨励金の周知（企業の採用活動に役立ててもらおう）
- ④市民等への周知（企業紹介ガイドブック、市広報紙）

【第 1 回委員会が出された意見等に対する取り組み】

- ①就職者の母数を増やす⇒市民挙げて市内高校を盛り上げる（地元高校の魅力紹介）
- ②社会貢献度の高い企業が人気⇒企業紹介ガイドブック等で SDGs の項目を設ける
- ③進学者に対するしごと情報サイト PR⇒篠山鳳鳴 PTA でチラシを配布

令和4年度 地元就職推進事業について




(1) イベント

取り組みの項目	対象	概要	令和4年度計画	備考
高校生対象就職フェア 「丹波篠山幸せしごとフェア」 	高校	高校3年生の就職希望者を対象とした、参加企業との個別面談方式による企業の魅力を紹介する。 前半は篠山産業高校、篠山東雲高校の授業時間を使って実施。後半はその他の高校生、保護者も参加可。	日時：4月27日(水) 13:50～17:00 場所：丹波篠山市民センター 参加企業：約40社 (市内企業30社、丹波市企業10社) 予算：0円 ※郵送料は人材確保協議会事業費で対応	・R4は高校の希望から丹波市企業も参加。※市内企業の参加数は昨年同様とする。 ※丹波地域人材確保協議会事業として実施。
キャリア教育出前講座 	高校	地元企業への理解や丹波篠山での暮らしの良さなど、生徒の職業観を育むための講座を市内3高校と連携して取り組む。	時期：7月頃(鳳鳴)、1月頃(東雲)、3月頃(産業) 場所：市内各高校 参加者：主に高校1年生 外部講師：一般社団法人BEET 予算：講師謝礼金 250,000円	
地元企業しごと探求フェア 	高校	高校2年生の就職希望者が市内企業のごとの「体験」を通じて、企業と面談することで職業について学ぶ。篠山産業高校、篠山東雲高校が授業時間を使って参加する。	時期：12月頃 場所：丹波篠山市民センター 参加企業：約20社 予算：白布クリーニング代 50,000円	
高校生 & 教職員対象企業見学会 	高校	高校2年生の就職希望者及び高校教職員を対象とした企業見学会。篠山産業高校、篠山東雲高校それぞれに授業時間をを使って実施する。	時期：令和5年3月上旬頃 参加企業：20社程度 ※各校ともに1コース3～4社見学を3～4コース実施 予算：バス借上料 193,600円	※申込企業が多く、全社見学に行けないところが課題。
企業紹介コーナー(常設) 	一般	丹波篠山市民センター北側出入口に常設するショーケースで、市内企業の製品、パネル等を展示し企業の魅力を紹介する。	時期：通年(7月・1月に展示企業の入れ替え) 場所：丹波篠山市民センター 対象者：市民 参加企業：20社程度(R3実績・16社) 予算：0円 ※注1	
丹波地域の企業と大学等との就職情報交換会 (※人材確保協議会事業) 	大学	丹波地域の企業と、大学のキャリアアサセナー担当者との情報交換会。新規卒卒者のUII(インター就職等)の促進を図る。	時期：令和5年2月頃予定 場所：未定 参加者：大学約20校参加予定 参加企業：約10社、丹波市企業約10社 予算：人材確保協議会事業費で対応	




※注1 チラシ作成、会場装飾、案内郵送代等は除く。

資料1

(2) 広報活動

取り組みの項目	対象	概要	令和4年度計画	備考
「丹波篠山市しごと情報サイト」 LINE登録者増に向けたPR活動  【しごと情報サイトQRコード】	大学	主に市内高校卒業生（大学等への進学者）をターゲットに、仕事に関する情報（企業の事業内容、インタビュー記事、就職イベント情報等）を掲載。SNS（LINE）で定期的に情報発信（月2回）し、就職イベント、求人情報、支援制度等を周知。	①働く場の雰囲気や企業が求める人物像などを伝える企業PR動画の積極的な情報発信と活用 ②LINE登録者への定期的な情報発信 ③高校生（卒業生）のLINE登録PRを柱に、積極的な活用を図る。 LINE登録者数：318人（R4.2.22時点・R2より88件増） 予算：しごと情報サイト運営業務委託料 1,162,700円	R3.10月頃、篠山鳳鳴高等学校PTAを通じて「本サイト」と、「新規卒業者就職奨励金」を周知いただいた。
新規 企業紹介ガイドブック 	高校 大学 一般	人材確保を行う企業の概要、実際に働く人を紹介した冊子を発行し、全戸配布する。高校生・大学生等にも配布し、就職活動での活用を図る。	高校での就職指導、就職イベント等での活用を促進する。前回掲載データはしごと情報サイトにも掲載しているため、作成時の校正等に役立てることで企業負担を軽減する。 予算：2,398,000円	
市広報への記事掲載 	一般	地元就職推進の取り組みや市内企業の紹介を、市広報紙で掲載する。新規卒業者が、就職を検討する際に「市内で働く」という選択肢があることを伝える。	掲載期間：通年 これまで紹介している「丹波篠山で働くシアワセ」に加え、高校生等の若者に伝わりやすい内容で市内企業を紹介する。 予算：0円 ※注1	

(3) 奨励金・補助金

取り組みの項目	目的	令和4年度計画	備考
新規卒業者就職奨励金 	若者の市内就職と定住を図り、市内企業の人材確保を支援するため、市内企業へ就職した新規卒業者で、市内に住所を有している人に対して奨励金を交付する。（就職時に5万円、就職後1年経過後に5万円）	・就職者には地元就職の動機付けとなるように周知を図る。 ・企業には採用活動に役立ててもらうよう周知を図る。 ・交付見込：56人（就職時）、56人（1年経過後） 予算：5,600,000円（50,000円×（交付見込み112人））	
出展事業補助金 	市内事業者が開発した技術または製品の市場開拓や販路拡大を図るため、市外で行われる展示会への出展経費を補助する。学生等の就職希望者を対象とした就職説明会等への出展も補助対象としている。（補助対象経費の2分の1を補助、補助上限20万円）	・継続して制度周知を図る。 ・交付見込：3社 予算：600,000円（200,000円×3社）	
新規 企業PR動画の周知 	昨年度、補助金を活用して制作したPR動画を取りまとめ、PRすることにより、市内企業を知るきっかけのひとつとし、市内企業の人材確保及び新規卒業者の市内就職を促進する。	市内高校生等の若者に見てもらうために、SNS（LINE）やチラシなどを活用して周知する。 予算：0円 ※注1	

※注1 チラシ作成、会場装飾、案内郵送代等は除く。